令和７年度あだち虹色寄附制度活用実績報告

緑の基金は、

緑を創り、守り、育んでいます

緑の維持管理活動や
公共施設の緑化に活用するなど、
豊かな緑を創り、守り、育むための基金です
令和７年度の緑の基金の主な使い道は
裏面でご紹介しています

令和７年度
寄附実績

140件 1,256万6,280円

足立区　道路公園整備室　パークイノベーション推進課　庶務係
03-3880-5422　midori@city.adachi.tokyo.jp

令和７年度「緑の基金」主な使い道

皆さまからのご寄附を含め、1,573万3,777円を活用しました。

梅園の維持管理

活用額：508万2,297円

大谷田公園は梅がみどころの公園で、梅園内では約100本の梅が咲いています。梅の花をもっとみなさまにお楽しみいただくために、土壌を改善する作業や樹形を整える作業を行っています。

「六町いこいの森」の保全

活用額：239万817円

約2,400㎡の豊かな緑と、江戸時代末期建築の古民家がある六町いこいの森は「特別緑地保全地区」に指定されています。令和11年度以降の一般公開を目指し、樹木などの手入れを定期的に行い保全を図っています。

保存樹木等の育成

活用額：228万1,664円

区内に現存する478本の「保存樹木」と31箇所の「保存樹林」。一本いっぽんが健全に生育するよう樹木医による診断や、樹勢回復などの維持管理を行っています。

桜の維持管理

活用額：25万9,985円

荒川土手にある「あだち五色桜の散歩みち」は、約4.4ｋｍ、約580本の様々な品種の桜を楽しめる名所。病気や老朽化により傷んでしまった桜を植え替えることにより、美しく健全な桜の状態を維持しています。

**皆様のご期待に添えるよう、
より効果的に、寄附金を活用していきます。
今後ともよろしくお願いいたします。**